


2023年度 地域おこし協力隊 活動報告



まちづくり新幹線課 景観室 景観係
景観まちづくり推進員 濱崎 順平

自己紹介 & 着任の経緯

出身：東京都世田谷区

生まれ：1997年3月(26歳)

経歴：大学時代に都市地理学

(都市形成, 再開発, まちづくり)を勉強

まちづくりに関わる仕事がしたい!

アルバイト(塾講師, 小学校の学習支援員)

子どもと関わるのは好き! でも…教員免許断念

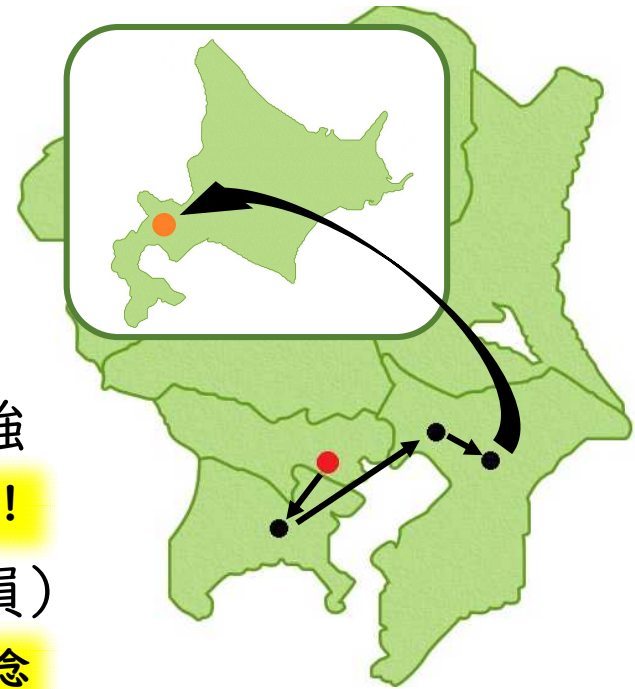
卒業後、民間企業を経て、

2023.10倶知安町地域おこし協力隊着任

趣味：旅行《47都道府県制覇済》

北海道に20回以上の旅行→住んでみたい!

ドライブ, 野球観戦



令和5年度の活動

●町内フィールドワーク

倶知安市街地・郊外・ニセコひらふ地区のフィールドワークを計4日間で実施



令和5年度の活動

●景観に係る各種セミナー・講演視聴/各種資料参照

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 景観まちづくりシンポジウム ・ 景観まちづくり勉強会 ・ 新幹線まちづくり勉強会 ・ 道産木材及び地域材の利用促進に係る講演会 ・ 技術者交流フォーラムin小樽 ・ 地域創生カレッジ
「地域教育、学校と地域の連携」
「多世代交流を通じた地域の魅力発見と若者の人材育成」 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本遺産/北海道遺産 ・ 都市景観大賞 ・ 羊蹄山麓町村総合計画 ・ 道内景観行政団体景観計画 ・ 景観だより など |
|---|--|



●倶知安の景観背景に係る文献参照

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 倶知安の八十年 ・ 倶知安町百年史(上・中・下巻) ・ くっちゃん-倶知安町開基120年記念誌- | <ul style="list-style-type: none"> ・ 倶知安町スキーの町宣言50周年記念誌 ・ くっちゃん昔ばなし ・ 倶知安双書シリーズ など |
|--|---|

●地域おこし協力隊研修会・セミナーへの参加

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域おこし協力隊全道研修会 ・ 地域おこし協力隊全国サミット ・ 地域おこし協力隊初任者研修 | <ul style="list-style-type: none"> ・ クラウドファンディングセミナー ・ デジタル相談員ミニセミナー ・ 地域おこし協力隊起業セミナー など |
|--|---|

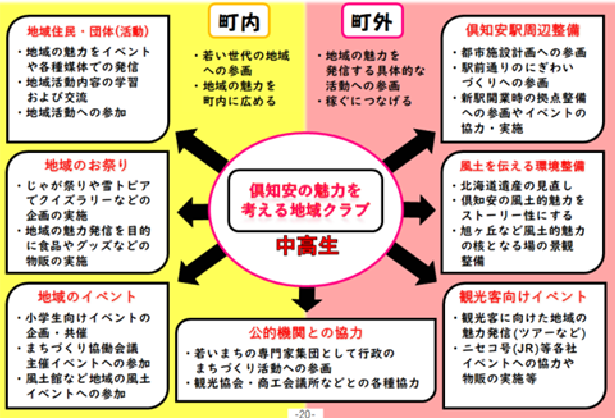
令和5年度の活動

●活動方針決定

《継続的な若い世代への景観意識の醸成》

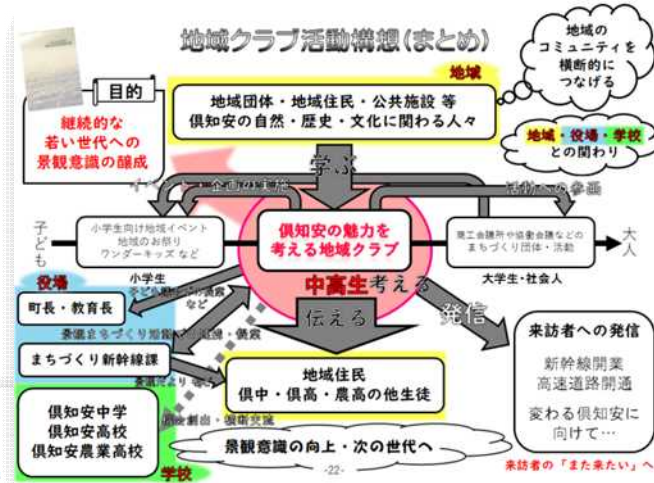
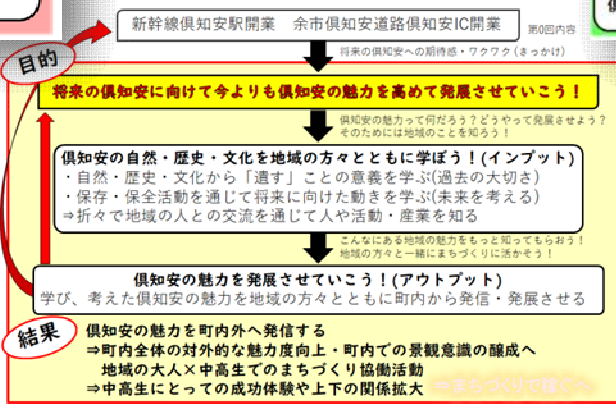
～景観背景の自然・歴史・文化を子どもたちと一緒に魅力から活用へ～

地域の大人×中学生でのまちづくり協働活動(まとめ)



インプット × アウトプット

具体的な活動内容のイメージ(まとめ)



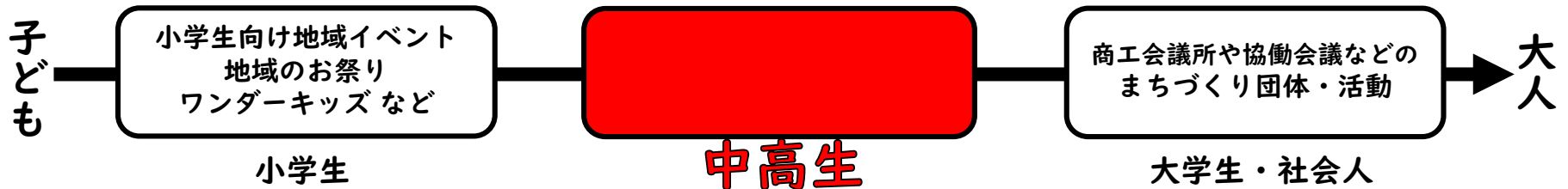
大人×中学生 まちづくり

部活動の地域移行 ⇒ 地域クラブ活動構想

⇒ 関係各所と協議へ

令和5年度の活動

●地域クラブ活動実現の難しさ



- ・ 町内の小中学生向けのイベントでは部活などで中学生の参加率が低い
- ・ 地域の大人たちが子どもたちとの関係構築を模索している
⇒ しかし、授業に入っていくことは難しく、イベントは小学生中心
- ・ 継続的かつ横断的に倶知安町への理解を深められる機会が必要では？



教育委員会や中学校などとの協議の結果

- ・ 部活動の地域移行化に向けた準備がまだ整っていない
- ・ 教職員数の不足や体制づくりができていない …など

⇒ 令和6年度の部活動開始は難しい

ただし、活動の必要性には理解 → 体制が整えば…

地域クラブの設立を目指す

令和5年度の活動

●まちづくり教育×キャリア教育の可能性

"大人×中高生のまちづくり"はキャリア教育にも通じるのではないか？

「日向市商工会議所・日向市キャリア教育支援センター」
(宮崎県日向市) への視察

「日向の大人はみな子どもたちの先生」

をテーマにキャリア教育を実施

第6回キャリア教育推進連携表彰(経済産業省)最優秀賞

地域の社会人を「よのなか先生」として登録(現在183名)

よのなか教室

小中高生を対象に対面での
職業講話やYouTubeでの配信
などを実施

14歳のよのなか挑戦

中学2年生対象の社会体験学習
より実践的な「課題探求型
学習」を目指す

令和5年度の活動

●まちづくり教育×キャリア教育の可能性

"大人×中高生のまちづくり"はキャリア教育にも通じるのではないかな？

「株式会社イツノマ」(宮崎県都農町)への視察

民間主体のまちづくり会社が実施する「こども参画まちづくり」

「まちづくり×稼ぐ」を中学生たちが自ら実践 多様な大人との交流も

つの未来学
(都農中学校総合学習)

まちづくり部
(中学生の地域クラブ)

Green Hope
(小学生選抜チーム)

みちくさ市
(花とみどりで商店街を元気に)



まちづくり部の見学

令和6年度の活動予定

- タブレットにて地域通信ページの配信をスタート
(倶知安中学校のクラスページ上に掲載)

ホーム 景観室 ぼくらのまち くっちゃん小話 イベント情報



新着情報

2024.2.14

【景観だより】

景観だよりVol.13が更新されました

2024.2.14

【ぼくらのまち】

くっちゃん

2024.2.14

【ぼくらのまち】

くかがやけし協力隊が更新されました

2024年4月配信開始(予定)

地域部活動の実現に向けて…

- ・地域おこし協力隊「濱崎順平」を中学生に認知してもらう
- ・倶知安にどのくらい興味を持ってもらえるのかニーズを図る
- ・地域イベントの周知や参加の促進を図る



令和6年度の活動予定

◆地域の"人"紹介

キャリア教育

倶知安で活躍する人材をインタビュー動画で配信

(YouTube限定公開)



かがやけ！協力隊

倶知安町地域おこし協力隊 濱崎 順平さん



◇肥後県◇
倶知安町まちづくり新幹線課 ※景観まちづくり推進員
◇業務の種類◇
倶知安町景観計画に基づく町内の景観推進業務
◇具体的な業務内容◇
新幹線開業や高速道路開通などで、今後倶知安・ニセコエリアはますます観光地として注目されると思います。他方で懸念される町内の開発に対して、まちづくり新幹線課では景観計画に基づいて景観整備を行っています。その中で、景観の背景(要素)となる地域の自然や歴史・文化といった面を主に、これからの倶知安を担う若い世代へと伝える取組から町民全体への景観意識の醸成を行っています。

◇倶知安の皆さんへ◇
趣味で47都道府県各所を旅行してきましたが、その中でも北海道の雄大な自然と風景に惹かれ、いつか北海道に住みたいという夢を持っていました。着任前は羊蹄山とスキーというイメージが強かったですが、着任後さまざまなことを学ぶ中で北海道ならではの移住者の歴史や羊蹄山から派生する町内の産業など多くの町の魅力があることに気づかされました。地域おこし協力隊として倶知安の魅力を外都へ発信していくことも行っていきます。ぜひ気軽に声をかけてください！！

◇プロフィール◇ 1997年神奈川県生まれ。東京育ち。
以後神奈川県、千葉県で生活を2023年10月に北海道に移住し、地域おこし協力隊に帯任

◆全国の地域おこし協力隊紹介

全国で"地域"のために活躍する人材(地域おこし協力隊)をインタビュー記事で配信

◆倶知安の景観コラム

景観背景となる倶知安の自然や歴史・文化をコラム形式の記事で配信

◆地域のイベント情報

町内のお祭りや風土館・美術館のイベント、地域のイベントなど
中学生が参加対象のイベントの告知を実施

◆景観だよりの配信

景観まちづくり教育

くっちゃんの小話 その1 地域おこし協力隊 濱崎順平

―百年の森と馬搬―

町内にある「百年の森」を知っていますか？
倶知安原野が開拓された1892年(明治25年)当時の森や生態系を取り戻して「自然度の高い森を百年後、この地域の皆さんにプレゼントする」ことを目標に、1993年(平成3年)より管理人の宮崎さんを中心に保全活動を行っている場所です。
さて、そんな百年の森に去る12/9,10に3頭の鞍馬がやってきました。鞍馬とは車馬やツリ、農耕具などを引く馬のことでもなくから林業でも活躍しています。切り倒した木を鞍馬で運ぶ「馬搬」文化を残し、地域住民に知ってもらうために毎年この季節に馬づくりにイベントを行っています。
12/10(日)のイベントに集まったのはスタッフ含め約70名。参加者は馬の引くソリに乗りたりニンジンや苜蓿などのエサをあげたり貴重な経験になりました。
百年の森では活動の成果もあり、固有種の樹木や植物だけでなく、道内では珍しい生物も各種発見されています。
春先の散策や夏場の生物観察はもちろん、冬場の雪深い森の景色も絶景です。ぜひ訪れてみてください！！

※動画や記事はイメージです

令和6年度の活動予定

●景観だより

はまちゃんの景観まちづくり日記

くっちゃんが好き! 倶知安町 文字 一志 町長

「景観=ふるさと」～身近なところから大切に～

Q.なぜ倶知安町では景観を大切にしようと考えているのでしょうか。
A.景観をわかりやすい言葉に置き換えて考えると「ふるさと」であり、風景、建物、街並みなどの景観を大切にすることは、ふるさとを大切にすることにつながっていると思います。
例えば羊蹄山の風景は住民にとっても観光客にとってもシンボリックな存在になっていて、このような風景的な景観は倶知安町の最大の魅力だと考えています。このような魅力をいかに大切にしていかが景観において最も大事なことでないかと思っています。

Q.倶知安町は移住者も多く、景観(ふるさと)を大切にしようというところ難しいように思いますが、どのようなことを大切にしたいと思っていますか。
A.景観を大切にしようという思いは誰から与えられるものではなく、自らで感じていかなければならないところだと思います。その中で「じゃがまつり」や「雷トピア」といったイベントや町内各所で見られる花壇など、地域の身近にあるものをきっかけにふるさと「くっちゃん」を感じてもらえるようにしていきたいと思っています。

くっちゃんの小話 倶知安の道路の基準～基線と基号線(零号線)～

格子状の道路や北〇条〇丁目、〇〇十字街などの地名を見ると東京出身の私は北海道だなと感じますが、倶知安原野でも同様に格子状に道路開発が行われました。この格子状に交差する道路は開拓当初300間(約546m)の間隔で整備されましたが、実は横方向に「基線」、縦方向に「基号線(零号線)」という基準となる道路が存在します。基線はちょうど国道276号・メルヘン通りにあたり、メルヘン通りが「基線通り」と呼ばれるのはこのためです。基線より北側は「北1線...」、南側は「南1線...」と呼ばれ、南1線は駅南側の道道58号線にあたります。一方、基号線は町内寒別地区にあり、近くには「寒別零号」という名前のバス停もあります。基線と同様に基号線の東西で「東1号・西1号」となり、国道5号はちょうど西9号にあたります。(次号に続く)

倶知安原野の開拓4条(丁目)

◆活動報告「くっちゃんクイズスタンプラリー」を実施しました

2/18(日)に雷トピアフェスティバル2024の企画として地域おこし協力隊のメンバーとともに「くっちゃんクイズスタンプラリー」を実施しました。町内外から集まる子どもたちが倶知安に興味を持つひとつの機会になればと思い、企画しました。問題の難易度はあえて少し高めに設定しましたが、小さい子どもたちはスタンプラリーで、小中学生はクイズラリーでも楽しめるイベントにしました。当日は200名の参加を見込んで準備していましたが、わずか1時間半で予定数に達してしまいました。倶知安のことを楽しく知ることができる機会として、来年度の雷トピア含めさまざまな機会を作っていきたいと考えています。

◆クイズスタンプラリーの問題の一部を掲載します! 答えはこのページの下部にあります。

倶知安町中央公園(雷トピアフェスティバル2024会場)のある倶知安の市街地は昔、どんな場所だったでしょう?

A.山の頂上 B.谷の底 C.湖の底 D.海の底

景観だよりにて濱崎のページ

「はまちゃんの景観まちづくり日記」

倶知安中学校での配信内容から抜粋し、

「地域の"人"紹介」はインタビュー記事に編集、地域コラムも掲載

地域住民への景観まちづくり活動

●子ども向けイベントの開催

倶知安町内の写真コンテストなど小学生・中学生を中心に子どもたちが参加できるイベントの開催を構想秋頃を目処に実施できれば・・・

子どもたちへの景観まちづくり活動

令和6年度の活動予定

●景観まちづくり活動

◆役場前花壇の管理

→ 倶知安農高との関係作り

～花と緑のまちづくりの発展へ～

◆まちかつ(毎月15日のごみ拾い活動)



●地域イベントへの積極的な参加・運営

◆ふるさと探訪(風土館) ◆協力隊イベント(ハロウィンなど)

◆百年の森イベント ◆まちづくり協働会議(アートなど)

着任が10月ですぐに冬になってしまったので…

地域の方々との積極的な関係構築を目標

卒隊後に向けて



“稼ぐ”まちづくりをコンセプトにした起業

を前提に行動

- 地域の魅力を活用した「まちづくり×稼ぐ」の実現
- 継続的な若い世代へのまちづくり教育の実現
- 将来倶知安に残りたい子どもたちへの仕事場の実現

⇒民間主体で倶知安町に「戻りたい・残りたい」を実現したい！

なぜ民間主体？

まちづくりには行政だけでなく、民間独自のスピード感も必要だから

どうやって「戻りたい・残りたい」を実現する？

子どもたちがひとつでも多くの倶知安町の魅力に触れる機会を作る
まちづくりで“稼ぐ”ことを通じてさまざまな大人たちと関わり、地元の産業とともに地域を盛り上げることの楽しさを経験する

卒隊後に向けて

◆ビジネスとしての機運

観光客流入により
交流人口が多い
=稼げる環境がある



地域や子どもたちと
関わりたいという
ニーズがある



潜在的な
ビジネス
チャンス

◆具体的な事業想定 (構想段階)

ツーリズム(観光)事業

雪国生活体験
飲食店等の運営
町内ツアー
ゲストハウス等の運営
地域の産業・文化体験

日本語教室・サロン
新幹線開業に向けた準備
町・商工会議所等との連携
活動拠点の整備
(コワーキングスペースなど)
学生×ツアー
リゾートホテル等との連携
地域イベント運営
協働会議等との連携
居場所作り
まちづくり部活動
にこちゃんとの連携
学校等と連携したふるさと教育

地域まちづくり事業

まちづくり教育・ キャリア教育事業

13 ※令和6年度は具体的な事業検討や資金調達等の実現可否を検証する

卒隊後に向けて

●令和6年度はまずはできるところから——



◆財務系知識の強化(資格の取得)

- ・ 日商簿記検定3級…24年6月受験予定
(次年度中に2級までの取得を検討中)
- ・ ファイナンシャルプランナー技能検定2級
…25年1月受験予定

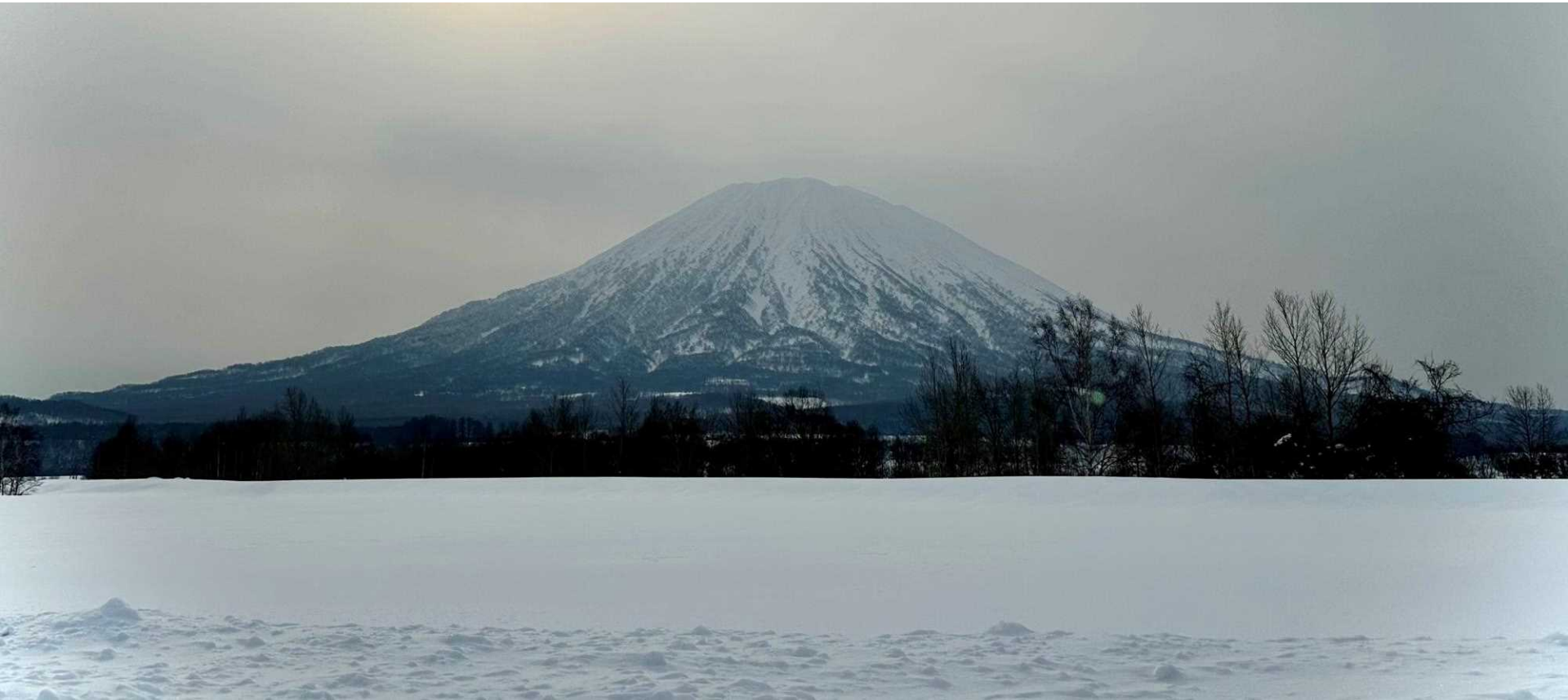
◆起業に向けた下地作り(資格の取得など)

- ・ 国内旅行業務取扱管理者試験…24年9月受験予定
- ・ 倶知安ビジネススクールの受講

◆地域とのつながり

- ・ 倶知安商工会議所青年部との関係づくり
まちづくり協働会議への参加
⇒町内の経済界との関係作り
- ・ 行政相談員への着任(2024年4月～)
⇒町民との関係作り

—新幹線開業時に町民全体が活気ある町を目指して—



ご清聴ありがとうございました